

演奏に
役立つ

One Point Lesson

田端直美 たばた・なおみ

SAXOPHONE

サクソフォーン



◆出身 埼玉県立伊奈学園総合高校、東京芸術大学・大学院
◆所属 大阪市音楽団
◆趣味 骨董市、古本屋めぐり
◆血液型 O型
◆星座 おうし座
◆読者にひとこと いつも心に音楽を！
◆手紙の送り先 BJ 気付
◆ブログ <http://naomisax.exblog.jp/>

一問一答&いちばん大切なこと

ああ、ついに最終回！ ということで、みなさんからの質問に一問一答形式でお答えしたいと思います。では、どうぞ！

■一問一答

Q. よい音を出すには？

A. よい音を知るべし。よい音はひとつじゃない。

Q. 音が硬いと言われるのですが、どうしたらいいですか？

A. まずは「自分の音が硬くてイヤや〜」と実感すること。必要以上に力が入っていたりしてないかな？

Q. 大きい音が出ないんです。

A. 深くプレスして、遠くへ息を流して。本当に大きい通る音は、近くではうるさくないの。

Q. プレスが続かないのですが。

A. 深くたっぷり吸い、コントロールして吐くこと。すばやく吸う練習もしてみよう。

Q. 指が速く動きません。

A. 速いパッセージの音を脳で把握できていないか、手・指・腕に力が入りすぎ。

Q. リズム感がない、ノリが悪いと言われるのですが。

A. 踊りましょう！ 手拍子や足踏みでリズムをとって、体を動かすことがいちばん。考えちゃダメ。

Q. いつも「もっと歌え」と注意されます。

A. 音をまっすぐ吹こう、ちゃんと吹こうと考えすぎでない？ 始めから音を張りすぎると棒吹きに聴こえるから、抑揚をつけるように吹いてみて。曲にマッチした歌詞をつけて歌ってみると、メロディの流れがよくなるのでオススメ。

Q. 譜読みが苦手で。早く読めるようになるには？

A. とにかくたくさん楽譜を読むこと。文章を読むのと同じなので、慣れるしかないのだ。1週間に1〜2曲ペースで、練習曲を暗譜するまでさうと効果的。

Q. 休みが数えられません。

A. 小節を数えているだけだと、不規則なパターンや変拍子のときに落ちこちたりするので、自分が出る前のきっかけになるパートを楽譜に書き込んで覚えると安心。また、長い休みはフレーズの単位で把握すると楽。たいてい4小節単位のフレーズが集まった8・12・16小節が1セットになっています。が、《イエスタデイ》みたいに7小節1セットの曲も、まれにあるので注意。

■いちばん大切なこと…

それは表現すること

音楽にいちばん大切なのは「表現したい！」という気持ちです。しかし音で表現するための技術もまた、絶対に必要です。日本の吹奏楽界はコンクールが盛んということもあり、平均演奏レベルは非常に高いと思います。けれどピッチとアインザッツに力点を置いたトレーニングの結果、整った美しいサウンドは生まれますが、生き活きと表情豊かな音楽は生まれにくいように感じます。というわけで、各人が自発的に音楽できるような方法を考えてみました。

■数々の「しびり」から心を開放しよう

厳しすぎる練習、ちゃんと吹かなきゃというプレッシャー。そんな数々の「しびり」から心を開放すべく、タバタも実践してることを紹介しますので、お試しあれ！

①メトロノームやチューナーを使わず、お気に入りの曲を好きなテンポで気持ちよく吹いてみる。できれば暗譜で。

たとえばタバタの場合、朝は音域に無理のない調性のあるクラシックの美しい曲を、晩は季節の歌を吹きます。窓の外を見て《枯葉》や《春が来た》などを選び、乗ってきたら「ひとりアドリブ」に発展させます。みんなも、知っているメロディに装飾音を入れたり、アルペジオをつけたり、拍子や調性を変えたりして遊んでみよう！

②自分の知っている曲以外の、心の中に浮かんだメロディを吹いてみる。

常に違ったものを吹いてみるとよいです。いわゆる「即興」ですが、ジャズみたいにコードや拍子の制約もなく、また、現代曲みたいにムズカシク考えなくてもいいので、誰でもできると思います。初めは自分のアイデアのなさを思い知るのですが、慣れてくるとけっこう楽しいの！ さらに録音して聴いてみると、吹いているときと印象が違って面白いです。タバタは日々30分フリー即興を録音して、そのモチーフを発展させて曲を作っています。単旋律なら簡単に作れるので、ぜひオリジナル曲を作ってみてくださいね！

■まとめ

自分で曲を書いてみると、楽譜には音の高さ・強弱・速度しか書けず、イメージしたニュアンスまで書き込めないことを痛感します。だから演奏するときは、書かれた楽譜から想像力を働かせて「こんな感じかな？」っていうのをくみとって表現しないとイケないんですよ〜。想像力と情報は音楽に欠かせません！ 素晴らしい音楽をたくさん聴いて、想像力を働かせて練習を続けてください。そして部活を引退しても、せっかく手にしたサクセスですから、ずっと続けてくださいね！

最後に……、この1年間、日頃考えていることをみなさんにお伝えする機会を与您いただき、また多くの方々にお声をかけていただき感謝しております。ありがとうございました!! 今後大阪市音の演奏会はもちろん、5月にある私のリサイタルにもぜひお越しくださいませ♪ ではまた逢う日まで〜!

田端直美サクソフォンリサイタル「音の玉手箱 vol. 2」
5月9日(月) 19時/ザ・フェニックスホール
前売2500円、当日3000円(全自由席)/ピアノ:白石光隆
【曲目】ドゥメルスマン:ファンタジー、パガニーニ:無窮動、フランク:ソナタ、フェルドハウス:ブク、田端直美:フラッシュバック、デニソフ:ソナタ
☆詳細は田端さんのブログ田端直美のサクソ徒然日記
<http://naomisax.exblog.jp/> をご覧ください